



BEPPU KEIRIN 11 ニューアルオープン

全国で17か所目のナイトー競輪が楽しめる競輪場としてリニューアルオープンしました。初開催は来年1月予定。ナイトー照明に照らされた幻想的なバンクで繰り広げられるレースをお楽しみください。

問合せ先 公営競技事務所 ☎67-5578



競輪選手の世界

こと、別府市の福祉や体育の振興などの事業で有効活用されています。平成27年度は5億円、平成28年度は3億円、そして現在までの合計は441億円に上り、全国の競輪場でもトップクラスの繰り出し金額となっています。

各都道府県にある日本競輪選手会支部に所属する競輪選手は約2千200人います。競輪選手の世界は、完全

ポーツとしての競輪と選手です。プロの競輪選手たちが郷土の誇りを胸に切磋琢磨し、勝利を目指して戦う姿は観客に感動を与えます。



▲日本競輪選手会大分支部 山本崇志支部長
身近で親しみのあるスペースを目指し、「おもてなしの心」で皆さんのご来場をお待ちします。

観客を魅了するスピード

競輪の魅力のひとつは、やはりそのスピードと迫力。生で観戦すると格別です。また、1レースわずか3分の中に複雑な要素が絡み合った駆け引きが盛り込まれています。選手は肉体と精神を高め、レースの展開を読むことで勝利を目指し、観客は選手の連携や個人の思惑までを推理して予想をする。その奥深さが競輪の魅力となっています。

そしてもうひとつの魅力は、ス



競輪を楽しんでもらいたい

現役競輪選手でもある山本崇志支部長は、「迫力ある生のレースを見てほしい。若い人や女性も含めて幅広くお客様に競輪を楽しんでもらいたい。」と言います。競輪に携わる全ての人の思いは同じです。

リニューアルした別府競輪。より



▲メインスタンド1階ガレリア投票所

別府競輪の収益

別府競輪の収益の一部は、別府市の一般会計に繰り出し（競輪事業以外のことにお金を使えるようにする

競輪とは

競輪は、地方自治体が主催する公営競技のひとつで全国に43か所の競輪場があります。戦後の復興や自転車産業の振興を目的として昭和23年11月に小倉競輪場（北九州市）で第1回の競輪が開催されました。

競輪事業の収益は、自転車などの機械工業の振興、体育や社会福祉などの公益の増進、地方財政の健全化に役立てられています。例えば、日本オリンピック委員会が行う東京オリンピックに向けた様々な取り組みにも競輪の収益が役立てられています。お客様が購入した車券が、間接的に社会貢献につながっているとも言えます。また、災害の被災地に競輪の売上の一部が支援金として届けられることもあります。競輪は、単に娯楽を提供しているだけでなく、皆さんの生活に貢献している公営事業なのです。

別府競輪場の主な出来事

昭和25年	別府競輪場開設
昭和26年	第1回別府記念競輪
昭和30年	大分市、中津市に場外車券売場開設
昭和30年	女子競輪開催
昭和41年	第21回大分国体自転車競技開催
昭和43年	大分市、中津市の場外車券売場廃止
昭和54年	売上最高記録達成 (16億8千483万700円)
昭和55年	1レース最高記録達成 (1億102万3千100円)
昭和56年	選手宿舎完成
昭和59年	全面機械化完成
昭和59年	早朝前売車券発売所開設
平成3年	ふるさとダービーG II開催
平成4年	ふるさとダービーG II開催
平成8年	サテライト宇佐開設
平成9年	競輪温泉建設
平成12年	日蘭交流400周年記念事業として オランダ王国皇太子杯競輪開催
平成20年	東西王座決定戦G II開催 オリジナルCM
平成29年	「別府競輪の男達」放送開始 「チャレンジ！おおい国体」開催 ナイター設備新設

全日本選抜競輪G I 開催決定！

国内最高峰のグレードに格付けされるG Iレースが別府で初開催！
トップクラスの選手が揃う
ハイレベルな戦いをお楽しみに！
日時 平成31年2月8日(金)
～11日(月・祝)
場所 別府競輪場



『別府競輪の女達』

テレビCM『別府競輪の男達』シリーズに続くプロモーションとして、『別府競輪の女達』を公開中！新たな競輪ファンを獲得するため、そして全ては競輪界のためにと別府競輪の選手達が必死で競輪の魅力をアピールする内容となっています。

